

2021年3月10日

新幹線工事に伴うパセオの休館について

札幌駅高架下の商業施設「パセオ(運営:札幌駅総合開発株式会社)」は、北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)の札幌駅部の工事に伴う影響がパセオ全館に及ぶため、2022年(令和4年)秋に営業を終了し、段階的に工事を進め、3~6年程度休館することとなりましたのでお知らせいたします。

1 休館の理由(別紙参照)

(1) 札幌駅部の主な新幹線工事

札幌駅部では、2022年春から2029年冬にかけて新幹線工事を予定しています。

	工事種別	概要
①	新幹線高架橋	札幌駅とJRタワーとの間に在来線高架橋と一体になる新幹線高架橋を新設する
②	乗換こ線橋	在来線ホームと新幹線駅舎とを結ぶこ線橋を新設する
③	在来線高架橋耐震補強	新幹線高架橋やこ線橋が在来線高架橋と一体となるため必要な耐震補強を行う

(2) 工事によるパセオへの影響

札幌駅部の新幹線工事のうちパセオに影響する工事は、2022年秋以降の工事着手を予定していますが、各工事の施工範囲が広範に亘り、支障するパセオの主要設備(空調・電気・冷暖房・防災など)も撤去することとなるため、商業施設として営業を継続することは困難と判断し、休館することとなりました。

2 パセオの概要

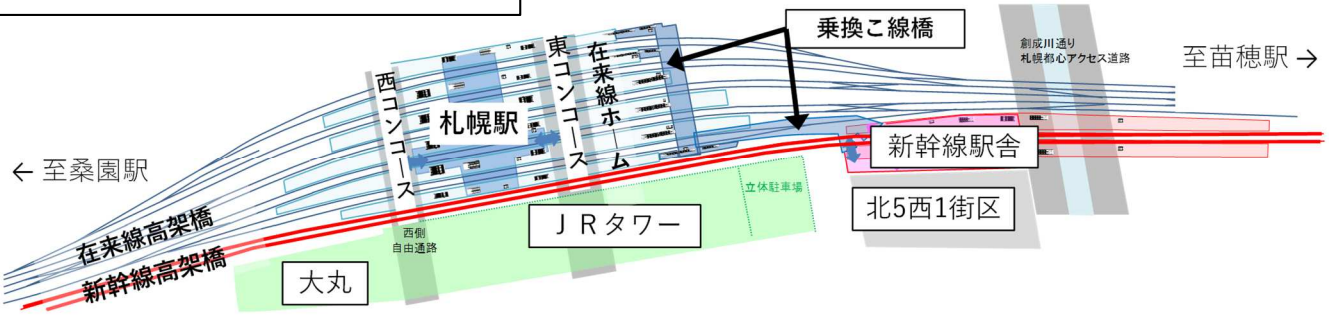
- (1) 運営会社 札幌駅総合開発株式会社
- (2) 所在地 札幌市北区北6条西2丁目、3丁目、4丁目
- (3) 開業日 1989年(平成元年)7月14日
- (4) 営業面積 18,404㎡(2020年3月末現在)
- (5) ショップ数 193店舗(2020年3月末現在)
- (6) ショップ売上高 約203億円(2019年度実績)

3 今後のスケジュールについて

	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)
パセオに影響する新幹線工事			①新幹線高架橋							
			②乗換こ線橋							
			③在来線高架橋耐震補強							
現パセオエリア		パセオ休館	部分的な営業も含め、商業施設としてなるべく早期の営業再開を検討							

別紙

札幌駅周辺イメージ図

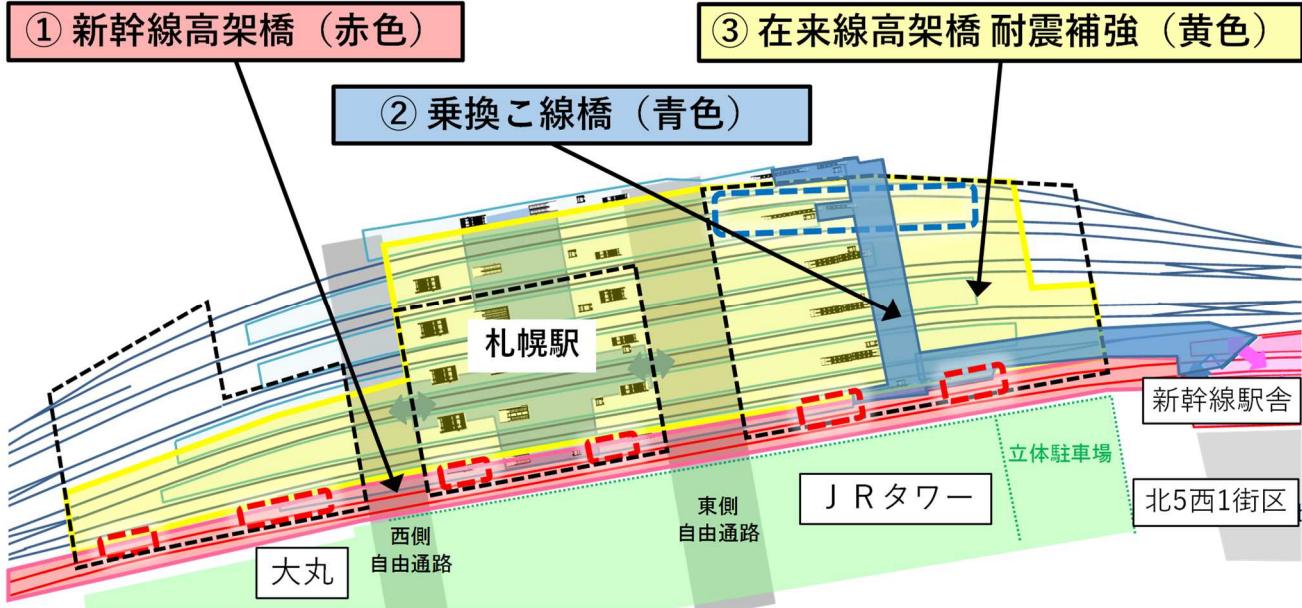


パセオ付近拡大図

パセオ (1F,B1F)
※中央部はB1Fのみ

パセオ主要設備
(空調・電気・冷暖房・防災など)

平面イメージ図



断面イメージ図

